

令和6年6月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,324	90,871	91,200	91,302	△ 329	△ 431
2 調定量	m ³	607,233	1,862,763	1,858,000	1,867,292	4,763	△ 4,529
3 調定料金(税抜)	円	186,379,728	568,013,393	564,000,000	504,819,724	4,013,393	63,193,669
4 口振加入件数	件	24,836	74,449	—	74,968	—	△ 519

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,247	57,774	57,970	57,255	△ 196	519
6 調定量	m ³	379,101	1,159,020	1,136,170	1,145,219	22,850	13,801
7 調定料金(税抜)	円	70,542,316	215,196,879	213,330,000	182,508,248	1,866,879	32,688,631

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	72,532	—	73,990	△ 1,458
9 給水件数	件	30,134	—	30,176	△ 42
10 開栓処理件数	件	181	—	921	893
11 閉栓処理件数	件	218	—	792	816
12 給水工事設計審査	件	42	—	132	184
13 給水工事竣工検査	件	29	—	110	144
14 経年メーター交換	件	466	—	1,201	490
15 メーター口径変更	件	2	—	3	5
16 督促状発送数	件	1,524	—	4,335	4,078
17 月末停止件数	件	122	—	—	104

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	21	—	78	106
19 排水設備工事完了検査	件	16	—	55	90

5 水道料金徴収関係

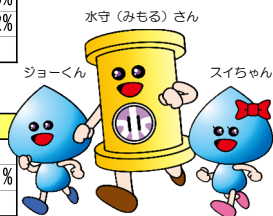
項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	218,617,140円	65.01%	193,171,922円	65.21%	△0.20%
21 過年度分	3,981,415円	98.05%	4,289,704円	97.67%	0.38%
22 計	222,598,555円	—	197,461,626円	—	—

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	97,236,185円	58.92%	78,461,880円	60.92%	△2.00%
24 過年度分	1,564,908円	98.31%	1,382,210円	98.19%	0.12%
25 計	98,801,093円	—	79,844,090円	—	—

7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	0円	—	0円	—	—
27 過年度分	1,414,100円	4.49%	1,416,000円	18.70%	△14.21%
28 計	1,414,100円	—	1,416,000円	—	—



登米市水道事業キャラクター「ジョーくん」と「スイちゃん」、
登米市下水道事業キャラクター「水守(みもる)さん」

特 記 事 項

1. 6月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は205,018千円(税込)で、前月期に比べて14,629千円の減、対前年同月比では20,032千円の増となっています。営業収益は205,366千円、営業外収益は事務手数料や雑収益など5,203千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など97,482千円、特別損失は50千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金396千円の執行となりました。支出は、建設改良費として職員給与費などを含む事務費9,359千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は77,589千円(税込)で、前月期に比べて4,799千円の減、対前年同月比では10,872千円の増となっています。営業収益は77,595千円、営業外収益は、雑収益や預金利息108千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など83,334千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入はありませんでした。支出は、建設改良費として事務費6,547千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 第66回水道週間「たいせつに みずはみんなの たからもの」

毎年、水道週間(6月1日から7日)にあたり、水道事業の理解を深めることを目的に、全国的にいろいろな事業が展開されています。上下水道部においても関連した行事を行いました。

6月4日(火)には、水辺プラザ船着場(登米町)において、登米北上こども園の園児28名が、いつまでも魚が住めるようなきれいな川であるようにと願いをこめて、北上川にヤマメの稚魚を放流しました。園児たちは、バケツで稚魚を優しく放流し、元気良く川で泳いでいく稚魚を見守りました。

また、水道に関する図画や作文などの作品を通じて水資源の大切さを多くの皆さんに感じていただくため「水道週間作品コンテスト」を実施したところ、総数399点の応募がありました。作品は部門ごとに審査を行い、優秀作品を全国コンテストに応募します。

なお、6月3日(月)に予定していた北上川クリーン作戦については、雨天により中止になりました。



【ヤマメの稚魚の放流の様子】



(2) 上下水道事業職員研修について

6月28日(金)上下水道部安全衛生委員会の事業として、市内在住のスポーツインストラクターを講師を迎え、健康に関する研修会「ボディトリム～身体のバランスをスッキリと整える～」をエスピー食品とよま蔵ジヤム(登米総合体育館)を会場に開催しました。ボディトリムとは、身体のバランスをスッキリ整えるという意味があります。参加した職員は、音楽に合わせて全身をほぐし伸ばして整え、これからも元気で働けるよう日頃から運動することの大切さを学びました。

令和6年6月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	815,963	2,462,950	2,380,570	2,429,191	82,380	33,759
総配水量	753,446	2,290,741	2,220,680	2,268,322	70,061	22,419
1 有効水量	644,715	1,968,041	1,971,940	1,963,934	△ 3,899	4,107
(1) 有収水量	611,676	1,876,093	1,871,200	1,880,642	4,893	△ 4,549
(2) 無収水量	33,039	91,948	100,740	83,292	△ 8,792	8,656
2 無効水量	108,731	322,700	248,740	304,388	73,960	18,312
(1) 漏水量	108,560	322,149	246,880	303,176	75,269	18,973
(2) その他無効水量	171	551	1,860	1,212	△ 1,309	△ 661
3 有収率	81.18%	81.90%	84.26%	82.91%	△ 2.36%	△ 1.01%

※ 当月期の最大配水量は、6月13日（木）に記録した【27,072m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
浄水施設整備事業	9	721,792	4	619,829	0	2,475	99,488	86.2%
配給水施設整備事業	43	1,333,284	4	32,563	0	13,451	1,287,270	3.5%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 保呂羽浄水場の見学に多数の児童来場

5月9日から6月21日まで、登米市内外の小学校22校、4年生の児童と教員の総勢626名が、校外学習として保呂羽浄水場を見学に来場しました。児童たちは、北上川からくみ上げられた水が、きれいな水になっていく過程を見学し、水の大切さを学びました。

また、模型を使用して、水がきれいになる実験「ろ過実験」を興味深く見ていました。



【ろ過実験の説明を受ける児童】

2 下り松取水塔ポンプピット内の清掃作業を実施

6月19日（水）、下り松取水塔のポンプピットの清掃作業を行いました。この作業は、取水ポンプのピット内に流入した流木や堆積した土砂を排除して、安定した取水を図ることを目的として行なうものです。

この作業は、年3回計画的に実施しています。



【取水ポンプ清掃作業の状況】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	12	48.940
	付属施設	0	0.000
	給水装置	63	32.530
	計	75	81.470

【漏水調査結果：4月～6月（累計）】

※参考：漏水量削減効果（金額換算）

約569,143円/日当たり

算定：R5年度給水原価 291.08円

累計漏水量 81.470m³/h

81.470m³/h × 24h × 291.08円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	243,852	752,559	828,875	△ 76,316		1処理場
特定環境保全公共下水道	51,294	153,590	155,339	△ 1,749		3処理場
米谷・錦織処理区	10,662	31,324	32,422	△ 1,098		
豊里処理区	29,247	88,619	89,885	△ 1,266		
津山処理区	11,385	33,647	33,032		615	
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	11,472	35,478	35,585	△ 107		
農業集落排水	111,073	328,019	351,546	△ 23,527		24処理場
迫地区	8,173	24,573	25,924	△ 1,351		
東和地区	2,696	8,152	8,457	△ 305		
中田地区	31,582	93,666	97,843	△ 4,177		
豊里地区	1,950	5,890	5,732		158	
米山地区	47,447	138,230	152,264	△ 14,034		
南方地区	19,225	57,508	61,326	△ 3,818		R6.4.1時点
浄化槽(特地・個排)	43,179	133,617	129,685	3,932		2,163基
合計	460,870	1,403,263	1,501,030	△ 97,767		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	10	723,015	2	12,276	0	3,350	707,389	2.2%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	89	589,408	12	114,834	0	8,090	466,484	20.9%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 マンホール付近の段差解消の実施

中田町上沼字籠壇地内の市道において、道路上に段差が確認されており通行する際に一部支障となっていたマンホール付近について、事故発生の防止と、通行車両の安全を確保するため、段差解消を目的とした舗装補修を実施しました。

今後も市内における下水道施設において安全・安心を確保するよう、適切な維持管理を行ってまいります。



【作業状況写真】

2 中田町宝江新井田地区外の舗装復旧の完了

中田町宝江新井田地区外の舗装復旧工事が完了しました。この工事は、過年度に管渠の埋設を実施し復旧の状態だった、中田町宝江新井田、石越町南郷字新田及び迫町佐沼梅ノ木地区の道路舗装の本復旧を行ったものです。この工事においては、各地区の合計で施工延長L=568.3m、施工面積A=2,430m²の舗装復旧を実施しました。

○浄化槽整備事業受付状況
(6月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	22	58